

No.	016	—	1001	事務事業名	地域公共交通活性化事業						公的関与	6	
PLAN	課名	都市整備課		係名	都市計画係		電話番号	089-964-4412		メールアドレス	tosiseibi@city.toon.ehime.jp		
	事業区分	ソフト事業		事業運営方法	一部委託		実施計画	該当	事業期間	年度 ~			
	総合計画	政策目標	2 安全で快適な社会基盤のまち		政策項目	1 安心・安全な都市基盤の整備		主要施策	4 まちづくりと連携した公共交通網の形成				
	事業の目的	東温市に合う公共交通体系を維持・構築しながら、住民の移動手段を確保するため。					根拠法令等	地域公共交通活性化再生法、道路運送法					
	事業の手段	東温市地域公共交通計画に沿った事業を実施します。					掲載計画	東温市地域公共交通計画					
	達成度を測る指標	指標名		計算式又は指標設定理由		単位	令和 2 年度	令和 3 年度	令和 4 年度	最終目標			
		公共交通情報冊子の配布とモビリティ・マネジメントの実施		配布数		世帯数	目標	30	30	30			
							実績	30	26				
		路線バス体験教室等の開催		実施数		回	目標	2	4	4			
							実績	0	3				
					目標								
					実績								
DO	活動内容	① 東温市地域公共交通計画を策定				④	地域公共交通活性化協議会の開催						
		② 公共交通情報冊子の配布や転入者への公共交通情報の積極的な情報発信				⑤							
		③ パーク&ライド用駐車場の運営											
	予算費目	会計	一般会計			費目名	総務			費			
	直接事業費			令和 2 年度決算	令和 3 年度決算	令和 4 年度予算	備考						
		国・県支出金		0 千円	0 千円	0 千円							
		地方債		0 千円	0 千円	0 千円							
		その他特定財源		0 千円	0 千円	0 千円							
		一般財源		3,466 千円	280 千円	1,355 千円							
	計(A)		3,466 千円	280 千円	1,355 千円								
人件費(B)	正職員工数・経費	0.581 人	3,605 千円	0.591 人	3,730 千円	0.591 人	3,730 千円						
	臨時職員工数・経費	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円						
全体事業費(A+B)		7,071 千円		4,010 千円		5,085 千円							
一次評価者	都市計画係	総合評価点	B	必要性	3	有効性	4	達成度	3	効率性	2	今後の方向性	拡大・充実
項目	評価項目の説明 (一次評価者のコメント)												
必要性	市内の現状把握や、地域の課題に対する施策の検討には地域公共交通活性化協議会の開催は不可欠であり、今後もより良い地域の交通の在り方を継続的に議論・検討していきます。												
有効性	公共交通の取組の評価を定期的実施することで、施策の見直しや改善を行うことが可能です。												
達成度	令和3年度にパブリックコメントを実施し、公共交通計画を改定し、一部実行しました。パーク&ライド等、徐々にその効果が上がりつつある事業もあれば、非常に厳しい成果の事業もあり、今後も予算の確保を図っていきます。												
効率性	行政、市民、事業者がそれぞれの立場の長所を活かせるような体制づくりができており、多様な視点から、幅広い協議ができています。												
当面の課題	新たな計画を策定し、これまでの維持の姿勢から、積極的に働きかけるよう厳しい目標値を設定しています。人口減少に加え、新型コロナウイルス、燃料価格の高騰等による公共交通の利用状況は危機的であり、行政・事業者・住民三者の主体的な行動が課題となります。												
改革計画	新たに策定した東温市地域公共交通計画に基づき、行政・事業者・住民のそれぞれが主体となって、公共交通の維持・活性化に寄与できるよう働きかけていきます。												
二次評価者	都市整備課長	総合評価点	B	必要性	3	有効性	4	達成度	3	効率性	2	今後の方向性	拡大・充実
二次評価での指摘事項	公共交通を取り巻く環境は非常に厳しい状況にあります。これまでの取組を踏まえ、新たに策定した東温市地域公共交通計画に基づき、各種事業を推進して下さい。												

No.	016	—	1004	事務事業名	生活交通バス路線運行事業等補助金						公的関与	6	
PLAN	課名	都市整備課		係名	都市計画係		電話番号	089-964-4412		メールアドレス	tosiseibi@city.toon.ehime.jp		
	事業区分	ソフト事業		事業運営方法	一部委託		実施計画	該当	事業期間	平成 21 年度 ~			
	総合計画	政策目標	2 安全で快適な社会基盤のまち		政策項目	1 安心・安全な都市基盤の整備		主要施策	4 まちづくりと連携した公共交通網の形成				
	事業の目的	地域住民の貴重な交通手段である路線バスの運行を確保し、鉄道と路線バスによる交通ネットワークを維持するため。					根拠法令等	地域公共交通活性化再生法、道路運送法					
	事業の手段	交通事業者へ運行助成を行い、市内バス路線の維持を図るとともに、地域・事業者と協働で既存の公共交通の活性化に向けた働きかけを行います。					掲載計画	東温市地域公共交通計画					
	達成度を測る指標	指標名		計算式又は指標設定理由			単位	令和 2 年度	令和 3 年度	令和 4 年度	最終目標		
		1便当たりの山間路線利用者数		利用者数/便数			人/便	目標 3	3	3	3		
		予約制乗合タクシーの運行率		利用回数/予定運行数			%	目標 1	1	1	1		
								実績 2	2				
								実績 0	0				
						目標							
DO	活動内容	①	生活交通バス路線等を維持するために、運行事業者に助成を行う。			④							
		②	上林地区で予約制乗合タクシーの運行を継続する。			⑤							
		③											
	予算費目	会計	一般会計			費目名	総務			費			
	直接事業費		令和 2 年度決算	令和 3 年度決算	令和 4 年度予算	備考							
		国・県支出金	0 千円	0 千円	0 千円								
		地方債	0 千円	0 千円	0 千円								
		その他特定財源	0 千円	0 千円	0 千円								
		一般財源	25,247 千円	34,206 千円	34,681 千円								
	計(A)	25,247 千円	34,206 千円	34,681 千円									
人件費(B)	正職員工数・経費	0.100 人	620 千円	0.231 人	1,458 千円	0.231 人	1,458 千円						
	臨時職員工数・経費	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円						
全体事業費(A+B)		25,867 千円	35,664 千円	36,139 千円									
一次評価者	都市計画係	総合評価点	B	必要性	3	有効性	4	達成度	2	効率性	2	今後の方向性	拡大・充実
項目	評価項目の説明 (一次評価者のコメント)												
必要性	車等の移動手段がなく、公共交通が日常生活の移動手段となっている住民の生活を支えるために必要不可欠な事業です。												
有効性	地域の住民の移動手段となっている公共交通を維持・確保するために有効な事業であると考えます。												
達成度	利用状況に応じた見直しを進めながら、路線網の維持・確保を行うことができています。												
効率性	効率的な取組になるよう、定期的に路線バスの利用状況等を確認し、見直しを進めるようにしています。												
当面の課題	近年の人口減少に加え、新型コロナウイルスの感染対策に係る外出自粛や燃料価格の高騰等、社会情勢の影響を受け、公共交通を取り巻く環境は危機的状況にあります。												
改革計画	地域公共交通活性化の取組と連携し、市内の鉄道、バス幹線及び地元タクシー事業者の維持に努め、また支線については地域に適した公共交通の在り方を模索していきます。												
二次評価者	都市整備課長	総合評価点	B	必要性	3	有効性	4	達成度	2	効率性	2	今後の方向性	拡大・充実
二次評価での指摘事項	市民の移動手段の維持・確保を図るためには、各地域に応じた住民ニーズや需要等を把握し、地域に適した公共交通サービスを構築する必要があります。地域の特性やニーズ等を十分に分析し、更なる公共交通の維持・活性化に努めてください。												

No.	016	—	1038	事務事業名	地区計画道路整備事業							公的関与	6
PLAN	課名	都市整備課		係名	都市計画係		電話番号	089-964-4412		メールアドレス	tosiseibi@city.toon.ehime.jp		
	事業区分	ハード事業		事業運営方法	一部委託		実施計画	該当	事業期間	令和 元 年度	～	期間設定なし	
	総合計画	政策目標	2 安全で快適な社会基盤のまち		政策項目	1 安心・安全な都市基盤の整備		主要施策	2 安心して暮らせる市街地の整備				
	事業の目的	地区計画道路の配置により市街地としての都市基盤を担保し、地域の実績にあった良好な市街地形成を図るため。					根拠法令等	都市計画法					
	事業の手段	民間開発に伴い、地区計画道路を整備します。					掲載計画						
	達成度を測る指標	指標名		計算式又は指標設定理由		単位	令和 2 年度	令和 3 年度	令和 4 年度	最終目標			
		整備済路線数		整備済路線数		路線	目標	10	10	10	18		
							実績	10	10				
							目標						
							実績						
					目標								
DO	活動内容	① 用地の土地鑑定				④							
		② 事業費算出				⑤							
		③ 用地の分筆図作成・土地購入											
	予算費目	会計	一般会計			費目名	土木			費			
	直接事業費			令和 2 年度決算	令和 3 年度決算	令和 4 年度予算	備考						
		国・県支出金		0 千円	0 千円	0 千円							
		地方債		0 千円	0 千円	0 千円							
		その他特定財源		0 千円	0 千円	0 千円							
		一般財源		241 千円	0 千円	13,367 千円							
	計(A)		241 千円	0 千円	13,367 千円								
人件費(B)	正職員工数・経費	0.360 人	2,233 千円	0.051 人	322 千円	0.300 人	1,894 千円						
	臨時職員工数・経費	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円						
全体事業費(A+B)		2,474 千円		322 千円		15,261 千円							
一次評価者	都市計画係	総合評価点	A	必要性	4	有効性	4	達成度	3	効率性	4	今後の方向性	現状維持
項目	評価項目の説明 (一次評価者のコメント)												
必要性	地区計画道路は、無秩序な市街地形成を防止し、良好な市街地環境を形成するために必要です。												
有効性	地区計画道路の配置により、健全な市街地としての都市基盤を担保できます。												
達成度	地区計画の設定区域では、地区計画の目標に沿った良好な市街地が形成しつつあります。												
効率性	民間開発と同時に施工することにより道路構造物の整備コストの低減が図られ、効率的な道路整備が可能となります。												
当面の課題	民間開発計画と調整を行い道路用地の確保が完了した時点で整備に着手することから、各路線の整備時期が不透明です。												
改計画	民間開発業者との連携を密にして、計画的な道路整備に努めます。												
二次評価者	都市整備課長	総合評価点	A	必要性	4	有効性	4	達成度	3	効率性	4	今後の方向性	現状維持
二次評価での指摘事項	市の財政計画とのバランスを図りながら、無理な事業計画とならないよう開発業者と十分な調整を行い事業の推進に努めてください。												



No.	016	—	2021	事務事業名	市営住宅管理費				公的関与	7				
PLAN	課名	都市整備課		係名	建築住宅係		電話番号	089-964-4412		メールアドレス	tosiseibi@city.toon.ehime.jp			
	事業区分	施設の維持管理		事業運営方法	一部委託		実施計画	非該当		事業期間	年度 ~ 期間設定なし			
	総合計画	政策目標	2 安全で快適な社会基盤のまち		政策項目	2 良好な住環境づくりの推進		主要施策	2 住宅の整備					
	事業の目的	入居者が安全で安心して暮らせる住宅を確保するとともに、住宅困窮者の解消を図るため。					根拠法令等	公営住宅法、東温市営住宅管理条例						
	事業の手段	市営住宅の適切な維持管理を行うことにより、入居者の居住環境を整えます。また、住宅使用料の滞納額の減少に努めます。					掲載計画	市営住宅長寿命化計画、第4次地域住宅計画事業						
	達成度を測る指標	指標名		計算式又は指標設定理由			単位	令和 2 年度	令和 3 年度	令和 4 年度	最終目標			
		市営住宅長寿命化計画に基づく外壁等の改修率		市営住宅長寿命化計画に基づく外壁等の改修			%	目標	0	0	25	100		
		現年度住宅使用料の収納率		現年度住宅使用料の収納率の改善			%	実績	0	0				
								目標	100	100	100	100		
								実績	97	96				
						目標								
						実績								
DO	活動内容	① 市営住宅の維持管理				④								
		② 現年度住宅使用料の収納状況				⑤								
		③												
	予算費目	会計	一般会計			費目名	土木			費				
	直接事業費			令和 2 年度決算	令和 3 年度決算	令和 4 年度予算	備考							
		国・県支出金		0 千円	0 千円	0 千円								
		地方債		0 千円	0 千円	0 千円								
		その他特定財源		18,030 千円	19,226 千円	19,880 千円								
		一般財源		0 千円	0 千円	0 千円								
	計(A)		18,030 千円	19,226 千円	19,880 千円									
人件費(B)	正職員工数・経費	1.384 人	8,586 千円	1.384 人	8,736 千円	1.384 人	8,736 千円							
	臨時職員工数・経費	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円							
全体事業費(A+B)		26,616 千円		27,962 千円		28,616 千円								
一次評価者	建築住宅係		総合評価点	A	必要性	4	有効性	4	達成度	2	効率性	4	今後の方向性	現状維持
項目	評価項目の説明 (一次評価者のコメント)													
必要性	住宅に困窮している低所得者に対して低廉な家賃で居住環境を提供することは憲法において保証されている生存権を守るための重要な事業であり、需要も多いことから、次年度以降も継続して事業を実施する必要があります。													
有効性	適切な施設の修繕や改修等を行うことにより、居住者の生活の安定化を図ることは重要であり、事業実施手法の工夫を図ることで、成果の向上が期待できます。													
達成度	住宅使用料の徴収においては、未納者に対する滞納整理等を実施することにより、一定の成果は出ているものの、ほぼ横ばい状態が続いているため、目標値に近づくようさらなる徴収率の向上を図る必要があります。													
効率性	現状の体制において、限られた人員の中で管理・工事業務を行っているため、事業実施手段について見直し等を行い、効率的で効果的な事業運営を図る必要があります。													
当面の課題	住宅の経年劣化による老朽化が著しく、適切な維持管理の必要があります。また、住宅使用料の滞納者は常習化の傾向にあるため、現年度使用料の納期限内納付を習慣化するよう滞納者に接することが必要です。													
改革計画	住宅の維持修繕を計画的に行い、住宅の長寿命化を図ります。住宅使用料の収納率を上げるため徴収計画を立て、根気よく滞納者に接し収納率向上を目指します。													
二次評価者	都市整備課長		総合評価点	B	必要性	4	有効性	4	達成度	2	効率性	3	今後の方向性	方法改善
二次評価での指摘事項	限られた予算のなかでの維持管理を行っており、緊急性や必要性等による個所付けを行い、計画的かつバランスのとれた適切な維持管理により、管理コストの低減を図る必要があります。課題である住宅使用料の徴収については、滞納整理を強化し収納率の向上に努めてください。													

No.	016	—	2030	事務事業名	空き家再生等推進事業							公的関与	9
PLAN	課名	都市整備課		係名	建築住宅係		電話番号	089-964-4412		メールアドレス	tosiseibi@city.toon.ehime.jp		
	事業区分	ソフト事業		事業運営方法	一部委託		実施計画	該当	事業期間	平成 27 年度 ~		期間設定なし	
	総合計画	政策目標	2 安全で快適な社会基盤のまち		政策項目	2 良好な住環境づくりの推進		主要施策	1 良好な住環境の形成				
	事業の目的	空き家等がもたらす諸問題に対し、空き家対策を総合的・計画的に推進し、地域住民の生活環境の保全を図るため。					根拠法令等	空家等対策の推進に関する特別措置法					
	事業の手段	空き家等に関する問題の啓発や老朽危険空家の除却事業を実施します。					掲載計画	東温市空家等対策計画					
	達成度を測る指標	指標名		計算式又は指標設定理由			単位	令和 2 年度	令和 3 年度	令和 4 年度	最終目標		
		老朽危険空家の除却に対する補助実施件数		除却1件当たりの業務量を考慮し毎年度の実施数を設定			件	目標 5	5	5	43		
		空家等対策個別相談会の開催件数		現時点での空き家の発生数、過去の開催時の参加者数を考慮して設定。			回	目標 0	1	1			
								実績 5	5				
								実績 0	0				
活動内容	①	空き家等の適正管理のため、HPによる周知及び補助制度の掲載を行った				④	空き家等に関する問題(草木等の管理、崩壊部分の撤去等)の指導を行った						
	②	老朽危険空家の除却促進のため、除却する者に対しその費用の一部を助成した				⑤							
	③	老朽危険空家に関する補助制度を広報に掲載した											
ODO	予算費目	会計	一般会計			費目名	土木			費			
	直接事業費		令和 2 年度決算	令和 3 年度決算	令和 4 年度予算	備考							
		国・県支出金	2,662 千円		2,821 千円		3,000 千円						
		地方債	0 千円		0 千円		0 千円						
		その他特定財源	0 千円		0 千円		0 千円						
		一般財源	897 千円		954 千円		1,457 千円						
	計(A)	3,559 千円		3,775 千円		4,457 千円							
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.313 人	1,942 千円	0.313 人	1,976 千円	0.313 人	1,976 千円					
		臨時職員工数・経費	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円					
	全体事業費(A+B)	5,501 千円		5,751 千円		6,433 千円							
一次評価者	建築住宅係	総合評価点	C	必要性	3	有効性	3	達成度	3	効率性	3	今後の方向性	拡大・充実
項目	評価項目の説明 (一次評価者のコメント)												
必要性	近年空き家は増加しており、今後も人口減少や少子・高齢化などにより、除却補助や適正管理指導などに対する住民ニーズは増加するものと思われます。												
有効性	空き家の問題には、蜂などの衛生危険害虫の対応や空き家バンク制度を用いた利活用など多岐に渡る業務と連携する必要があるため、他の部署で起こる問題と併せた解決が期待できます。												
達成度	住民の空き家に対する問題意識が低く、空き家の放置等が問題となっているため、空き家の適正管理指導や情報発信などを継続することで、住環境整備に繋がると予想されます。												
効率性	空き家所有者の管理責任を考えながら、法に抵触しないよう指導する必要があるため、他の実施主体の事例を参考に効率的な指導方法を実施すること、他制度を紹介し活用することが必要です。												
当面の課題	住民への情報発信を行ってきましたが、住民の空家等問題の意識向上に十分繋がっていないため、空き家の除却事業や適正管理の必要性等について情報発信を行うだけでなく、他の実施主体のノウハウや他制度を活用しながら、住民の空家等問題への理解を深める必要があります。												
改革計画	空き家所有者等に対し広報誌やHPを活用し情報発信を行い、適正管理の必要性や空き家の活用方法等について住民の理解を深めつつ、空き家に関する総合的な相談窓口の設置事例など他の実施主体のノウハウや他制度を活用した空家等の適正管理指導を行います。												
二次評価者	都市整備課長	総合評価点	C	必要性	3	有効性	3	達成度	3	効率性	3	今後の方向性	方法改善
二次評価での指摘事項	空家の所有者に対して適切な情報提供や助言・援助を行い、更なる住民意識の醸成、啓発、適正管理の促進に努めてください。												

No.	016	—	3001	事務事業名	公園管理費						公的関与	2	
PLAN	課名	都市整備課		係名	公園係		電話番号	089-964-4412		メールアドレス	tosiseibi@city.toon.ehime.jp		
	事業区分	施設の維持管理		事業運営方法	一部委託		実施計画	該当	事業期間	年度 ~ 期間設定なし			
	総合計画	政策目標	2 安全で快適な社会基盤のまち		政策項目	1 安心・安全な都市基盤の整備		主要施策	5 公園緑地の環境整備の促進				
	事業の目的	都市公園等を適切に管理し、公園利用者の利便性向上を図ることにより、市民の心身の健康保持及び増進に寄与するため。					根拠法令等	都市公園法、東温市都市公園条例					
	事業の手段	適切な維持管理、修繕等を実施します。					掲載計画						
	達成度を測る指標	指標名		計算式又は指標設定理由		単位	令和 2 年度	令和 3 年度	令和 4 年度	最終目標			
		公園巡回日数		早期の異常発見・対応のため、週1日以上巡回が必要なため。		日	目標 64	64	64				
							実績 64	64					
							目標						
							実績						
					目標								
DO	活動内容	①	公園管理委託数(植栽管理・清掃管理等)			④							
		②	公園巡回等			⑤							
		③											
	予算費目	会計	一般会計			費目名	土木			費			
	直接事業費		令和 2 年度決算	令和 3 年度決算	令和 4 年度予算	備考							
		国・県支出金	0 千円	0 千円	0 千円								
		地方債	0 千円	0 千円	0 千円								
		その他特定財源	48 千円	88 千円	20 千円								
		一般財源	93,714 千円	93,722 千円	97,638 千円								
	計(A)	93,762 千円	93,810 千円	97,658 千円									
人件費(B)	正職員工数・経費	1.826 人	11,329 千円	2.291 人	14,461 千円	2.291 人	14,461 千円						
	臨時職員工数・経費	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円						
全体事業費(A+B)		105,091 千円	108,271 千円	112,119 千円									
一次評価者	公園係	総合評価点	A	必要性	4	有効性	4	達成度	3	効率性	4	今後の方向性	現状維持
項目	評価項目の説明 (一次評価者のコメント)												
必要性	市民の憩いの場となっている公園の安全で快適な利用環境を維持するためには、市によるきめ細やかな維持管理が必要です。												
有効性	継続的な維持管理により、来園者の安全性の確保及び快適な利用環境の提供が可能となります。												
達成度	計画的な維持管理により、公園施設の不具合による事故等の発生もなく、苦情に対しても出来る限りの対応をしています。												
効率性	競争入札により適切な価格での契約を行うと共に、軽作業等については、シルバー人材センター等に委託することにより、低コスト化及び高齢化社会への対応も行っています。												
当面の課題	年々維持管理費が増加傾向にあることから、更なる効率化等を検討する必要があります。												
改革計画	定期的な巡回により適切な維持管理を行いながら、一部の公園については、他課とも連携し、指定管理制度の導入など、コスト削減策を検討していきます。												
二次評価者	都市整備課長	総合評価点	B	必要性	4	有効性	4	達成度	3	効率性	2	今後の方向性	方法改善
二次評価での指摘事項	今後も維持管理費の増加が予想されることから、計画的な維持修繕や管理コストの低減が求められます。指定管理制度の導入など、新たな公園管理の手法についても検討を行ってください。												



No.	016	—	3013	事務事業名	観光施設管理費						公的関与	2		
PLAN	課名	都市整備課		係名	公園係		電話番号	089-964-4412		メールアドレス	tosiseibi@city.toon.ehime.jp			
	事業区分	施設の維持管理		事業運営方法	一部委託		実施計画	非該当		事業期間	年度 ~ 期間設定なし			
	総合計画	政策目標	3 創造性と活力に満ちた元気産業のまち		政策項目	3 観光・物産の振興		主要施策						
	事業の目的	観光施設等の維持管理を適切に行い、利用者の利便性の向上を図るため。					根拠法令等							
	事業の手段	適正な維持管理、修繕等を実施します。					掲載計画							
	達成度を測る指標	指標名		計算式又は指標設定理由			単位	令和 2 年度	令和 3 年度	令和 4 年度	最終目標			
		巡回・清掃等の日数		観光施設7か所の巡回・清掃が週1~3日必要なため、年間153日の巡回・清掃を実施する。			日	目標 153	153	153				
								実績 153	153					
								目標						
								実績						
						目標								
DO	活動内容	① 観光施設の維持管理委託(清掃等)				④								
		② 観光施設の巡回・清掃等				⑤								
		③												
	予算費目	会計	一般会計			費目名	土木			費				
	直接事業費			令和 2 年度決算	令和 3 年度決算	令和 4 年度予算	備考							
		国・県支出金		0 千円	0 千円	0 千円								
		地方債		0 千円	0 千円	0 千円								
		その他特定財源		60 千円	60 千円	60 千円								
		一般財源		5,075 千円	3,828 千円	4,480 千円								
	計(A)		5,135 千円	3,888 千円	4,540 千円									
人件費(B)	正職員工数・経費		0.278 人	1,725 千円	0.277 人	1,748 千円	0.277 人	1,748 千円						
	臨時職員工数・経費		0.592 人	1,172 千円	0.581 人	1,177 千円	0.581 人	1,177 千円						
全体事業費(A+B)		8,031 千円		6,813 千円		7,465 千円								
一次評価者	公園係		総合評価点	A	必要性	4	有効性	4	達成度	3	効率性	4	今後の方向性	現状維持
項目	評価項目の説明 (一次評価者のコメント)													
必要性	市民や市外の人々の憩いの場となっている観光施設の安全で快適な利用環境を維持するためには、市によるきめ細やかな維持管理が必要です。													
有効性	継続的な維持管理により、観光施設利用者の安全性の確保及び快適な利用環境の提供が可能となります。													
達成度	観光施設の清掃等概ね良好で、修繕等も適宜対応できており、苦情等の問合せもなく、適切な維持管理ができています。													
効率性	会計年度任用職員の採用や、地元等に清掃などを委託することにより、低コスト化への対応も行っています。													
当面の課題	今後、施設の老朽化等により維持管理費の増加の懸念があります。													
改訂計画	今後も、適切な維持管理を行うことで、修繕等限られた予算の中、効率的に取り組みます。													
二次評価者	都市整備課長		総合評価点	B	必要性	4	有効性	4	達成度	3	効率性	2	今後の方向性	方法改善
二次評価での指摘事項	施設の老朽化具合を見極めながら適切な維持管理を行うとともに、管理方法の工夫を行うなど、限られた予算の効率的な執行に取り組む必要があります。													